

(2019年9月更新)  
2021年度福岡女子大学入学者選抜の見直しについて(予告)

2019年1月に「2021年度福岡女子大学入学者選抜の見直しについて(予告)」を公表しましたが、今回さらに更新し、下記の通り公表します。

なお、今回公表していない入試区分の選抜方法等につきましては、後日決定し公表する予定です。

1. 入試区分の呼称の変更について

入試区分について、多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から次のように変更します。

現 行	変 更 後
一般入試	一般選抜
AO入試	総合型選抜
推薦入試	学校推薦型選抜

2. 募集人員 ※昨年との変更点は下線

学科	入学定員	募集人員											
		一般選抜		総合型選抜	学校推薦型選抜	外国人留学生入試					帰国生特別入試	社会人特別入試	
		前期	後期			A日程	B日程 春入学	B日程 秋入学	C日程 春入学	C日程 秋入学			
国際教養学科	135	73	25	<u>3</u>	<u>22</u>	12	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
環境科学科	70	35	15	<u>2</u>	<u>13</u>	5	若干名		若干名		若干名	若干名	
食・健康学科	35	21	3	<u>2</u>	<u>6</u>	3	若干名		若干名		若干名	若干名	
合計	240	129	43	<u>7</u>	<u>41</u>	20	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	

※一般選抜前期日程の募集人員は、帰国生特別入試、社会人特別入試の募集人員(若干名)を含みます。

※外国人留学生入試A日程の募集人員は、B日程・C日程の募集人員(若干名)を含みます。

3. 英語資格・検定試験及び大学入学英語成績提供システムの活用について

福岡女子大学では、全ての入試区分において英語の資格・検定試験を活用します。  
入試区分ごとの活用方法は、下記の通りです。

【一般選抜（前期日程・後期日程）、学校推薦型選抜】

大学入学共通テストの「英語」と併せ、大学入試センターが認定した資格・検定試験の成績を出願資格として活用します。

受験者は、大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」に参加する資格・検定試験を受験し、成績提供システムを利用して成績を提出してください。

なお、「大学入試英語成績提供システム」に参加する全ての資格・検定試験を対象とします。

【総合型選抜】

出願資格又は書類選考の一部として、英語の資格・検定試験の成績を利用します。

英語の資格・検定試験の成績は、出願受付開始の日よりさかのぼって2年以内に受験したものを有効とします。

また、大学入試センターが運営する「大学入試英語成績提供システム」は使用しませんので、各自で、成績証明書等を出願期間にあわせて提出してください。

【活用方法の詳細まとめ】

英語資格・検定試験利用の有無、「大学入試英語成績提供システム」利用の有無、活用方法の詳細については、下記にまとめた表及び各入試区分の【出願資格・入学者選抜方法・配点】の項で確認してください。

		一般選抜 (前期・後期)	学校推薦型選抜	総合型選抜	帰国生特別入試	社会人特別入試	外国人留学生入試 【A/B/C日程】
3 学 科 共 通	英語資格・検定試験 の利用の有無	○	○	○	○	○	○
	大学入試英語成績提供 システムの利用有無	○	○	×	×	×	×

入試区分	学科	対象とする 英語資格・検定試験	活用方法	備考
一般選抜 (前期・後期)	3学科共通	「大学入試英語成績提供システム」に参加する 全ての資格・検定試験	出願資格として活用 CEFR A1以上の成績	大学入試英語成績提供システムから2回分の成績を提供された場合は、高得点の成績を利用。
学校推薦型選抜	国際教養学科		出願資格として活用 CEFR A1以上の成績	
	環境科学学科		出願資格として活用 CEFR A2以上の成績	
総合型選抜	国際教養学科	①実用英語技能検定 ②TOEFL iBT ③TOEIC L&R / TOEIC S&W ④GTEC (4技能) ⑤IELTS ⑥TEAP ⑦TEAP CBT ⑧ケンブリッジ英語検定	出願資格として活用 CEFR B2以上の成績	出願受付開始の日よりさかのぼって2年以内に受験したものが有効。
	環境科学学科		書類選考として活用 (他の書類とあわせて配点)	
	食・健康学科		出願資格として活用 CEFR B2以上の成績	

※外国人留学生入試(A/B/C 日程)、帰国生特別入試、社会人特別入試の活用方法の詳細は後日公表します。

#### 4. 大学入学共通テスト「国語」「数学」の記述式問題の活用について

従来のマークシート式問題に加え、記述式問題も評価の対象とします。

「国語」

記述式問題の段階表示（5段階）を以下のような比率で得点に換算し、マークシート式問題の得点に加点します。

1. 「国語」の得点比率 マークシート式 80%、記述式 20%
2. 記述式の段階別得点比率 A:20% B:15% C:10% D:5% E:0%

「数学」

マークシート式問題と同様に配点されるため、得点をそのまま利用します。

#### 5. 書類選考について

学力の3要素を多面的・総合的に評価するため全ての入試区分において書類選考を実施します。一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜の提出書類については下記にまとめた表及び各入試区分の【出願資格・入学者選抜方法・配点】を確認してください。

入試区分	学科	書類選考
一般選抜（前期・後期）	3学科共通	調査書
学校推薦型選抜	国際教養学科	①調査書 ②推薦書 ③志望理由書
	環境科学科	
	食・健康学科	
総合型選抜	国際教養学科	①調査書 ②志望理由書
	環境科学科	①調査書 ②志望理由書 ③研究活動概要及び研究発表趣旨 ④英語資格・検定試験の成績
	食・健康学科	①調査書 ②志望理由書

※外国人留学生入試(A/B/C 日程)、帰国生特別入試、社会人特別入試の書類選考の詳細は後日公表します。

## 6. 一般選抜

出願資格、入学者選抜方法、配点、大学入学共通テスト及び個別試験の教科・科目については下記の通りです。

### 【一般選抜 出願資格（英語資格・検定試験）・入学者選抜方法・配点】

日程	学科	出願資格 (英語資格・検定試験)	選抜方法と配点			書類選考
			大学入学共通テスト	個別学力検査	合計	
一般選抜 前期日程	国際教養学科	英語資格・検定試験 の成績がCEFR A1以上	5教科 600点	2教科 400点	1000点	大学入学共通テストと 個別学力検査の合計点 に書類選考の得点を加 点し、合格者を決定し ます。 (詳細は後日公表)
	環境科学科		5教科 800点	2教科 300点	1100点	
	食・健康学科		5教科 700点	2教科 300点	1000点	
一般選抜 後期日程	国際教養学科		5教科 500点	小論文 250点	750点	
	環境科学科		5教科 800点	総合問題 200点	1000点	
	食・健康学科		5教科 700点	小論文 100点	800点	

### 【一般選抜 大学入学共通テストの教科・科目・配点】

学科	教科	科目	科目選択方法	配点	
国際教養学科	国語	「国語」	必須	150点	
	地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	100点	
	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	1科目選択	(前期)	(後期)
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」		100点	50点
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から2科目又は ②から1科目選択	(前期)	(後期)
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」		100点	50点
	外国語	「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	150点	
環境科学科	国語	「国語」	必須	200点	
	地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	100点	
	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	100点	
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点	
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から2科目又は ②から1科目選択	100点	
	理科②	「物理」「化学」「生物」			
	外国語	「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点	
食・健康学科	国語	「国語」	必須	(前期) 150点	(後期) 50点
	地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	1科目選択	50点	
	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	(前期) 75点	(後期) 100点
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	(前期) 75点	(後期) 100点
	理科②	「物理」「化学」「生物」	2科目選択	200点	
	外国語	「英語(リスニング含む)」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	(前期) 150点	(後期) 200点

【一般選抜 個別試験 教科・科目・配点】

日程	学科	教科等	科目等	科目選択方法	配点
前期日程	国際教養学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする）	必須	200点
		国語	「国語」（「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典を出題する。）	左記の2科目から1科目選択	200点
		数学	「数学」（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学A、数学B） ※数学Bは「数列」と「ベクトル」を出題範囲とする。		
	環境科学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする）	必須	100点
		数学	「数学」（数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A、数学B） ※数学Bは「数列」と「ベクトル」を出題範囲とする。	左記の3科目から1科目選択	200点
		理科	「化学」（化学基礎、化学） 「生物」（生物基礎、生物）		
	食・健康学科	外国語	「英語」（「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする）	必須	100点
		理科	「化学」（化学基礎、化学） 「生物」（生物基礎、生物）	左記の2科目から1科目選択	200点
	後期日程	国際教養学科	その他	小論文	必須
環境科学科		その他	総合問題（高等学校の学習一般を前提とし、環境科学や自然科学に関する事柄について筆記を主体とした試験である。思考力、理解力、表現力、論理性等を総合的に問う。また、英文による出題を一部含む。）	必須	200点
食・健康学科		その他	小論文	必須	100点

## 7. 学校推薦型選抜

出願資格、入学者選抜方法、配点、大学入学共通テスト及び個別試験の教科・科目については下記の通りです。

【学校推薦型選抜 出願資格（英語資格・検定試験、学習成績の状況）・入学者選抜方法・配点】

日程	学科	出願資格		選抜方法と配点			
		英語資格・検定試験	学習成績の状況 (評定平均値)	大学入学共通テスト	面接	書類選考	合計
学校推薦型選抜	国際教養学科	英語資格・検定試験 の成績がCEFR A1以上	4.0 以上	3教科 600点	350点	50点	1000点
	環境科学科			3教科 600点	300点	50点	950点
	食・健康学科			3教科 600点	100点	30点	730点

【学校推薦型選抜 大学入学共通テストの教科・科目・配点】

学科	教科	科目	科目選択方法	配点
国際教養学科	国語	「国語」	必須	200点
	地理歴史・公民	「世界史B」「日本史B」「地理B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」	地理歴史・公民、数学①、数学②、理科②から1科目又は理科①から2科目選択	200点
	数学①	「数学Ⅰ・数学A」		
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」		
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」		
	理科②	「物理」「化学」「生物」「地学」		
外国語	「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点	
環境科学科	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	100点
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点
	理科①	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」	①から2科目又は②から1科目選択	200点
	理科②	「物理」「化学」「生物」		
	外国語	「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点
食・健康学科	数学①	「数学Ⅰ・数学A」	必須	100点
	数学②	「数学Ⅱ・数学B」「簿記・会計」「情報関係基礎」	1科目選択	100点
	理科②	「物理」「化学」「生物」	2科目選択	200点
	外国語	「英語（リスニング含む）」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」	1科目選択	200点

## 8. 総合型選抜

本学のアドミッション・ポリシー（求める学生像）に沿った学生を選抜することを目的として、現在、国際教養学科で実施している総合型選抜を環境科学科、食・健康学科に拡充します。出願資格、選抜方法の概要及び配点は下記の通りです。

### 【総合型選抜 出願資格（英語資格・検定試験、その他条件）・入学者選抜方法・配点】

日程	学科	出願資格	選抜方法と配点				
		(英語資格・検定試験/ その他条件)	選抜①	選抜②	選抜③	書類選考	
総合型選抜	国際教養学科	下記①から⑧の英語の成績がCEFRのB2以上であること。	講義についてのレポート	グループディスカッション	面接	1.調査書 2.志望理由書	合計
		①実用英語技能検定 ②TOEFL iBT ③TOEIC L&R / TOEIC S&W ④GTEC (4技能) ⑤IELTS ⑥TEAP ⑦TEAP CBT ⑧ケンブリッジ英語検定					200点
	環境科学科	1.自然科学、社会科学、環境科学、いずれかの自由研究経験を有すること。 2.口頭試問の選択教科(化学・生物・物理・数学)の学習成績の状況(評定平均値)が4.0以上であること。	研究発表及び質疑応答	口頭試問(化学・生物・物理・数学から1科目選択)	面接	1.研究活動概要及び研究発表趣旨 2.英語の成績証明書(下記①から⑧のいずれか1つ) ①実用英語技能検定 ②TOEFL iBT ③TOEIC L&R / TOEIC S&W ④GTEC (4技能) ⑤IELTS ⑥TEAP ⑦TEAP CBT ⑧ケンブリッジ英語検定 3.調査書 4.志望理由書	合計
		200点	100点	150点	100点	550点	
	食・健康学科	1.下記①から⑧の英語の成績がCEFRのB2以上であること。	プレゼンテーション及び口頭試問	グループディスカッション	面接	1.調査書 2.志望理由書	合計
		①実用英語技能検定 ②TOEFL iBT ③TOEIC L&R / TOEIC S&W ④GTEC (4技能) ⑤IELTS ⑥TEAP ⑦TEAP CBT ⑧ケンブリッジ英語検定 2.理系科目を2科目以上履修していること					270点